

From the  
People of Japan

# カボ・デルガド州における 安定化のためのインフラの再建と復旧

\$ 予算: 9,485,037 米ドル

🕒 実施期間: 2023年6月 - 2024年6月

## 開発課題

モザンビークは、ガスが豊富なカボ・デルガド州の一部で反乱や暴力的な攻撃に悩まされており、ナンブーラ州やニアッサ州といった近隣の州にも波及している。2017年以降、非国家武装集団（NSAG）による暴力により、946,000人以上が避難し、1,700人以上の市民が死亡した。数千棟の家屋が焼き払われ、公共および民間のインフラ／不動産が破壊され、数千世帯が村からの退去を余儀なくされた。このような状況の進展は、すでに非常に脆弱であったカボ・デルガド州にとって、開発とガバナンスに大きな課題を引き起こしている。紛争が長期化するにつれ、限られた資源をめぐる競争が激化し、国内避難民と受け入れコミュニティの間に潜在的な緊張が生じ、社会的結束が妨げられる可能性がある。最近の軍事的勝利という好機にもかかわらず、安定化、復興、回復のための支援を緊急に拡大する必要がある。モザンビーク北部の不安定な治安と増加する攻撃は、国内および国境を越えた持続可能な開発に前例のない影響を及ぼす、さらなる暴力を引き起こす懸念が高まっている。

## プロジェクトの目的

政府のプレゼンスを再確立し、基本的なサービスと生活を回復させ、カボ・デルガド州における官民の経済開発投資の保護と再開に貢献する。

## プロジェクトの成果

カボ・デルガド州で、基本サービスに不可欠な地域インフラおよび住宅が建設または改修され、完全に機能している。

カボ・デルガド州のコミュニティは、緊急生計手段をかくほする食糧安全保障と緊急経済復興支援を受けることが可能に。

## パートナーシップ

経済財務省（MEF）、  
北部総合開発庁（ADIN）、  
カボ・デルガド州政府、  
地方行政機関

## SDGs への貢献

